

ひまけい

No.19

2014.10.15



# 議会だより

発行編集：日之影町議会報編集委員会



平成26年度 一般会計補正予算・特別会計補正予算	..... P2
平成26年度 一般会計補正予算主な投資的事業	..... P3
平成25年度 決算総括質疑	
決算に対する委員長報告・監査意見 報告・意見書・陳情等	..... P4~P5
一般質問	..... P5~P7



# 9月定例議会

第3回定例会は、9月3日に開会し、報告3件・議案12件・認定8件・発議3件・議長発議4件を慎重審議し、原案どおり可決した。

一般質問には2名が登壇し、町長・教育長に質問、9月17日に閉会した。

## ■平成26年度一般会計補正予算(第2号)■

### 一般会計

歳入歳出補正 1億5,301万円追加  
補正後の総額 51億1,586万円

今回の補正は、道整備交付金事業及び町道整備事業の追加並びに現年発生農地災害復旧費の増に伴う事業費の補正のほか、新規事業として、住宅団地実施設計委託事業及び県単山村集落防災機能強化事業に伴う補正が主なものです。

### 歳入の主なもの

地方交付税(普通交付税)	2,400万円
分担金及び負担金(現年発生農地災害復旧費分担金等)	212万円
国庫支出金(がんばる地域交付金等)	2,063万円
県支出金(道整備交付金事業及び農地災害復旧費補助金等)	5,054万円
繰越金(前年度繰越金)	1,133万円
諸収入(グリーンプラン・パートナーシップ事業費等)	584万円
町債(町道整備事業辺地債等)	3,721万円

### 歳出の主なもの

総務費(グリーンプラン・パートナーシップ事業費等)	1,078万円
民生費(青雲荘厨房建設事業補助金等)	1,124万円
衛生費(簡易水道事業特別会計繰出金等)	932万円
農林水産業費(道整備交付金事業及び山村集落防災機能強化事業等)	5,456万円
土木費(町道整備事業及び住宅団地実施設計委託事業等)	3,602万円
消防費(台風接近時の避難所開設等に伴う消防団員出動手当等)	282万円
教育費(学校施設修繕等)	112万円
災害復旧費(現年発生農地災害復旧事業等)	2,437万円
予備費	128万円

## ■平成26年度 特別会計補正予算(第2号)■

会計名	歳入歳出補正額	補正後の額
国民健康保険事業特別会計	5,904万円	8億6,235万円
簡易水道事業特別会計	840万円	6,221万円
農業集落排水事業特別会計	79万円	1,462万円
介護保険特別会計	1,664万円	7億481万円
後期高齢者医療特別会計	4万円	5,801万円

# 平成26年度 一般会計補正予算 (第2号) における主な投資的事業

## 【普通建設事業】

(単位：万円)

所属課	新規	事業名	事業の内容	補正額
地域振興課	○	住宅団地整備事業	椈木住宅団地実施設計委託事業	1,000
町民課	○	福祉施設整備補助事業	青雲荘厨房建設事業補助金	544
農林振興課		県単林道網総合整備事業	林道舗装事業・安全施設等設置事業	680
			林道舗装事業 (上八重線・大菅線・大平線・仲村線)	
			宇目須木線区画線整備事業(L=1,700m)	
	○	山村集落防災機能強化事業	水道施設整備事業・耐震性貯水槽整備事業	1,500
		道整備交付金事業	林道山の頭線改築事業	2,000
			水道施設整備事業(新畑地区) 耐震性貯水槽整備事業 (椎谷地区・竹の原地区)	
建設課		県単かん排事業	用排水路整備事業、かん排事業補助金	454
		町道改良事業	町道改良事業	1,600
		社会資本整備総合交付金事業	橋梁補修詳細設計委託事業	870

## 【災害復旧事業】

(単位：万円)

所属課	新規	事業名	事業の内容	補正額
建設課		現年発生農業施設災害復旧事業	現年発生農業施設災害復旧事業	502
		現年発生農地災害復旧事業	現年発生農地災害復旧事業	1,934

### 平成25年度決算総括質疑

#### ■ 総務文教常任委員会

##### ・ 行財政運営について

対前年度比15・2%増となった決算の評価等を問う。

##### ・ 福祉行政について

児童福祉をはじめ幅広い諸福祉施策の総合的な評価と成果を問う。

##### ・ 病院運営について

今後の経営検討が開始されたが、接遇研修に関する課題等を問う。

##### ・ 教育行政について

本町教育行政の評価と課題を問う。

##### ・ 社会教育について

八戸いこいの広場、平底運動公園の整備利用状況等を問う。

#### ■ 経済建設常任委員会

##### ・ 農林業振興対策について

各種生産団体の栽培技術対策、林家所得向上対策、更に中山間直払いの、より効果的な取り組み等について問う。

##### ・ 商工業の振興について

「プレミアム商品券」や「ふるさと起業応援事業」等の効果と課題を問う。

##### ・ 地域振興について

高速度道路整備による、森林セラピー事業への更なる集客・誘致等の取り組みを問う。

##### ・ 交通網の整備について

九州中央道の整備が進んでいる。町道・集落道(生活道)の整備状況と評価を問う。

##### ・ 有害鳥獣対策について

今日までの捕獲等の実績と電気牧柵等の効果・課題等を問う。

##### ・ 自然エネルギーについて

「新エネルギー導入促進協議会」設立後の、今日までの評価と課題を問う。



# 決算審査特別委員会 委員長報告

佐藤 功

平成25年度は、一般会計当初予算で47億3500万円のスタートとなったが、決算では歳入で約56億6800万円、歳出では約55億7900万円となり、特別会計を含めると歳入で約73億3000万円、歳出で約71億7000万円と対前年比で大きく伸びている。

伸びの理由として、普通交付税は微減だったものの、アベノミクスの二本目の矢である「財政出動」による大型補正の交付金増と、特別交付税も職員等の努力により、ほぼ前年度並みの確保が出来た事を評価するものである。

自主財源の少ない本町においては、依存財源の地方交付税を、長期総合計画に沿った施策を着実かつ効率的に活用し、交付税額以上の事業を実施し更なる基金の積み増しもできた事は高く評価したい。今後は基金の有効活用策を展開すべきと考える。

日本も、超高齢化による人口減少の時代に入り、地方創生の議論をようやく国は始め

たがどの様な地方将来像を示すのか、地方自治体にとつてはまさに待ったなしで一刻の猶予もない状況である。従って自主財源率は低くとも、本町の様に小回りの利く自治体にしか出来ない事もあるのではと考える。その為にはおごる事無く町民と共に知恵を出し合い、議会も英知を結集し、共に方向性を見出し実行していく事こそが今必要であると考える。

## 審査意見書(抜粋)

平成25年度は、第4次日之影町長期総合計画及び、過疎地域自立促進計画を元に、本町の抱えるいろいろな政策課題に対応しつつ「集落の活性化、日常生活の維持・充実」、「環境新エネルギー」を重点施策として歩んで来たようである。

町税は相変わらず3億円を割り、固定資産税の徴収率が下がり収入未済額も大きいので未済額整理に努めて欲しい。地方交付税の普通交付税分は、対前年比0.1%減の26億718万円であり、頼みの特別交付税は、対前年比3.7%減で他町村と比べると率

の良い交付となつている。国の補正予算による事業実施で、国県支出金が6億3,898万円と伸びている。主なものは「地域の元気臨時交付金」の増である。

地方債は、消防施設整備事業債等で、5億6,410万円条件の良い過疎債、辺地債等である。総務費は、高千穂鉄道施設撤去事業、移住定住奨励金、自治体クラウド使用料等で8億68万円となった。浄化槽設置者は25人と多いようである。設置者に対して管理を徹底してやるように、担当の指導をお願いする。

農林水産業費は、対前年比4億5,048万円の11億3,971万円で、主な事業は観光施設整備や道路林道整備等だが、温泉駅を中心とした観光拠点が形作られている。多額の町費が投資されている。今後とも更に運営に努力し、施設の利用増につながる様努めて欲しい。

基金へ、3億7,934万円積み立てられ、特別会計と合わせて34億3,400万円になった。5億1,810万円と自主財源率は低いが、財政力に関係なく大きな事業が

## 報告

### 日之影町新型インフルエンザ行動計画策定について

国の新型インフルエンザ対策特別措置法に基づき、本町の同行動計画を作成したものの報告があり、今後広く町民へ公表される。

## 辺地における総合整備計画の変更

見立に「移動通信用鉄塔施設整備事業」を追加するもので、携帯電話の不感地帯解消を図る為のもの。

## 子ども、子育て支援制度に係る条例の制定について

国の「子ども子育て支援制度」の法改正によるもので、家庭の保育事業など主に都市部における待機児童解消を主眼に置いた施策であり、本町には殆ど影響はない。

## 日之影町道路線の認定について(舟の尾〜八戸間)

日向八戸停車場線は、TRが廃線されたことにより、県道の要件から外れ、ほぼ改良も完了したことから町道に移管。



## 意見書「採択」

### ■森林整備・林業再生事業の継続を求める

本事業は、平成21年に創設され、間伐や路網の整備等で森林の機能を保ってきた。今年度終了する同事業は、森林の荒廃を招くばかりでは無く、本町の経済活動にも、多大な影響を与える事は明白である。今後の予算編成に同事業の継続と財源確保を強く要望する。

### ■「手話言語法」制定を求める

手話は「ろう者」にとつて最大のコミュニケーションと日常生活には不可欠な手段であり、現法では未だ整備がされていない。手話が言語と対等であることを社会に広め、社会に確立する法制定を求める。

### ■参議院選挙制度改革を求める

国は、都道府県の有権者の多い選挙区に加配する案が示された。人口の少ない地域からは、議員の減少と地域の声が更に届きにくい格差社会を危惧するものである。

全体の数字合わせ的な事は、到底容認できるものではない。よつて、国においては都道府県単位の制度を堅持し、慎重なる制度改革を行う事を求める。

## 陳情

### ■総務文教常任

#### 委員会継続審査

◆軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情について

◆特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める意見書の提出について



郡議員大会 スキー場視察

# 一般質問

## 「在宅における家族介護

### ・老々介護について」

飯干 静香



「ふるさと納税者」に対し、3千円相当の地場産品が贈られている。

**問** 在宅における家族介護・老々介護の実態は。

**町長** 在宅で介護を受けておられる方約230名

65歳以上の夫婦等高齢者世帯で要介護・要支援の老々介護世帯50世帯以上

在宅介護の実態は、訪問・通所介護サービスを利用  
在宅介護が厳しい場合は、地域包括支援センターに相談があり、施設入所等の対応を行っている。

**問** 行政の支援状況等について。



**町長** 在宅介護の支援メニューとして、尿失禁がある場合は月6千円を上限にオムツ給付事業がある。年度末では48人の対象、25年度の実績額は257万4千円となっている。また、介護サービスを補うものとして給食配食事業があり、週3回夕食配達、年度末で23人が利用している。

家庭介護をされている方々の心身健康については、介護支援専門員が見守り、「介護者のつとめ」や「介護教室」を行い、講義・交流・相談を随時開催している。地域包括支援センターを中心に、医療・保健・福祉等連携しての対応を行っている。

**問** 経済的に困難な家族への支援や生活支援センターの受け入れが出来ない状況にあるが対応は。  
**町長** これからの課題として、関係機関等との協議を重ねながら検討していく。

### 「ふるさと納税」について

「ふるさと納税」は、ふるさとの豊かな自然と風土を次の世代に伝えるため、日之影町を愛し、故郷のまちづくりを応援しようとする個人または団体からの寄附金を募り、これを財源として事業を実施し、個性豊かな活力あるまちづくりに資することを目的とするため、「日之影町ふるさと応援寄附条例」を制定し、平成20年10月1日から施行しているものです。

**問** これまでの寄附金の状況は。  
**町長** 平成20年度〜26年度8月末現在で、82件4百3万618円となっている。

**問** 寄附金の使途等については。  
**町長** 「水源の里振興」・「森林セラピー基地まちづくり事業」・「ふるさとの地域振興のための事業」・「事業を指定しない」となっている。一旦、全額を「日之影町ふるさと応援基金」に積み立て、翌年度に取り崩し、寄附目的別の事業費へ、財源として充当している。

**町長** 申し込み時に、寄附者から次の4つの中から選んでいただいている。

**問** 更なる発展につながる為のPR活動と特典は。  
**町長** 寄附金額の一定限度を居住地の個人住民税や所得税から控除できる特典がある。

また、1万円以上の寄附者に対し、一律3千円相当の地元農山加工品詰め合わせを贈っている。  
本町のホームページでの案内や広報誌、更には各地区町人会等でパンフレットを配布してお願いしている。

### 「新年度の予算執行と町政を問う」

坂本和雄



桜木の住宅団地造成事業

**問** 上半期における重点施策と、投資的事業の執行計画は。  
**町長** 本年度の投資的経費は、12億4千864万5千円で、歳出予算の24・9%を占めている。上半期における執行計画を問う。

**町長** 重点施策の投資的事業は、殆どが国・県の補助事業であり、交付金の決定が、6月〜7月頃になる。交付決定後は、優先順位はつけず交付決定を受けた事業から順次着手していく。

**問** 地方交付税の確定と、今後の財政運営を問う。

平成26年度の交付税は、26億7千8百40万8千円、対前年比3・4%減となっている。厳しい財政運営が予測されるが。

**町長** 町民の行政需要に応えるべく、限られた財源の重点的、効率的な配分に努めると共に、住民福祉の向上を目指し、健全な財政運営に取り組んでいく。

**問** 均衡あるまちづくりと、創生事業を問う。

第二次安倍内閣は、元気で豊かな地方の創生を内閣改造の最大課題として位置づけ、取り組むと述べています。本町は第五次長期総合計画策定の年に当たり、目下町民を対象にアンケート調査を行っています。

均衡ある「まちづくり」の、中長期を展望した本町の「創生」にかける町長の所信を伺いたい。

**町長** 安倍総理は、「地方創生」を、アベノミクス第二段の柱として位置づけ、新たに地方創生担当大臣を置きました。今後は、国の動向に注意しながら、本町の「第五次長期総合計画」等に、反映させていきたい。

**問** 畜産農家等、先進的取り組みの後継者の支援と育成を問う。

本町は、過去に日本一の和牛を輩出しましたが、本年は、高千穂町で開催される畜産共進会に、2頭が出品されます。生産者は、宮水の「松本功」と、横迫の「後藤 聡」さんと、また、8月に宮崎市で行われた全国茶品評会で、宮水の「甲斐鉄也」さんが、上位に入選されました。改めて本町には誇れる人材が豊富に、そして、活躍しておられる事に驚き、これ等の人々が、本町「創生」の担い手である思いがした。営々として努力しておられる方々への後方支援と、人材育成の所見を伺いたい。

**町長** 意欲ある担い手には、要望に応じ各種制度事業の活用による生産基盤の整備、新品種、新技術の導入については、改良普及センター、JA等の関係機関と連携を取り助成、育成に努めている。

「教育行政について」

**問** 平成26年度の全国学力テストに見る本県・本町の位置づけと正答率を問う。

8月26日県教育委員会の発表によれば、中学校は、中部と南部が全国平均と同水準にある中、北部がやや水をあげられ、小学校は、北部、中部、南部とも全国と差は見られなかったとあるが、本町における正答率は。

**町長** 宮崎県の、小学校は全国平均をやや下回るが、町内小学校は、全国、県平均を上回っており、中学校は、

国、県をやや下回るものの大きくは変わらない結果であった。

**問** 学校基本調査に見る県内の学生、生徒の県内の就職率等について所見を問う。

本県の高校生の就職率は、29・1%、内、県内企業等への就職率は、57・1%であり、多くが県外に流出している事が伺える。他方、県内の就職者で3年以内の離職者は44・5%大学生は41・4%で、全国平均(31%)を大幅に上回っている。郷土愛を育む教育が求められるが所見を問う。

**問** 総合学習の取り組みと学力テストの係わり合いについて所見を問う。

**町長** 教科指導で培った「活用的な学習の時間で、学びやものの考え方を身につけ、自己の生き方を考えることができるようにすると捉えている。



先輩の声を聞く会 (日之影中)



議会にご案内を頂き  
有り難うございました。

- ・ 鹿川夏祭り
- ・ 青雲荘納涼祭
- ・ 大菅納涼夏まつり
- ・ 夏祭り日之影2014
- ・ 八戸清流園夏祭り
- ・ 敬老祝賀会
- ・ 八戸本通り
- ・ 大菅
- ・ 柘木
- ・ 阿下
- ・ 八戸上
- ・ 舟の尾
- ・ 新町
- ・ 八戸清流園
- ・ 寿久の里
- ・ 青雲荘
- ・ 鹿川ピック
- ・ 深角団七まつり
- ・ 大人神社大祭



議会傍聴の皆さん

## 議会のうごき

(平成26年7月～平成26年10月)

7月16日(水)	西臼杵林業振興協議会 総会 (高千穂)	7日(木)	県北部地域町村議会議 長会要望活動 (県庁)	5日(金)	中国人殉難者慰霊祭 (緑台)	
17日(木)	五ヶ瀬川流域公共交通 機関利用促進協議会監 査 (高千穂)	11日(月)	町花卉園芸組合ホオズ キ贈呈式 (町長室)	8日(月)	決算審査特別委員会 10日(水)	決算審査特別委員会 平成26年度第3回定例 会本会議 (一般質問)
22日(火)	西臼杵広域行政事務組 合議会臨時会 (高千穂)	17日(日)	町公民館対抗ソフトボ ール大会	12日(金)	西臼杵町議員大会 (五ヶ瀬)	今年、観測史上まれに見 ると言われた降雨に見舞われ 全国各地で山林の崩壊に伴う 土砂災害、河川の氾濫による 浸水等により、大きな災害が 発生いたしました。特に広島 県では74名の方が死亡され という大災害が発生いたしま した。痛ましい限りです。
23日(水)	議会運営委員会 議会議事委員会正副委 員長研修会及び県庁要 望活動 (宮崎)	18日(月)	神の里トーンネル現場研 修会 (深角)	14日(日)	日之影中学校体育大会 平成26年第3回定例会 本会議 (閉会)	他方、長雨による農作物の 被害も大きく、特に東北、北 海道が甚大のようございま す。幸い本町は、2月に雪の 被害があり、それ以外の農作 物の被害は軽微であった様で ございます。
25日(金)	西臼杵広域営農団地農 道整備事業促進協議会 総会 (町民センター)	22日(金)	宮崎県建設業協会青年 部連合会高千穂大会 (高千穂)	19日(金)	日之影町議会議員選挙 運動事前説明会	いよいよ収穫の秋到来です。 農家にはもともと多忙な時期 となりますが、農作業の事故 にはくれぐれもお気をつけ下 さい。
27日(日)	日之影町消防操法大会 (八戸いこいの広場)	23日(土)	県消防操法大会 (宮崎)	21日(日)	町内各小学校運動会	さて、「議会広報」も現在 の編集委員には最後の仕事と なりました。町政・議会活動 の実態を報告し、さらに、皆 様方に親しんでもらえる広報 づくりに取り組んでまいりま したが、如何だったでしょう か。多くのご助言、ご指導を 頂き有難うございました。
29日(火)	九州中央自動車道建設 促進協議会期成会提言 活動 (31日 福岡・東京)	25日(月)	議会運営委員会 備促進に関する要望活 動 (宮崎)	24日(水)	議会報編集委員会	坂本 和雄
8月3日(日)	西臼杵郡消防操法大会 (高千穂)	26日(火)	県道宇納間日之影線整 備促進に関する要望活 動 (宮崎)	25日(木)	深谷まつり実行委員会	
4日(月)	熊本・阿蘇幹線道路整 備促進期成会通常総会 (熊本)	28日(木)	議会運営委員会・全員 協議会 (宮崎)	26日(金)	西臼杵広域行政事務組 合議会定例会 (高千穂)	
6日(水)	正・副議長研修会、地 方行政問題協議会 (八戸黎明館)	9月1日(月)	県町村議会議長会役員 協議会 (宮崎)	29日(月)	西臼杵広域営農団地農 道整備事業促進協議会 要望活動 (宮崎)	
4日(木)	交通安全推進モデル地 区総決起大会 (高千穂)	2日(火)	九州中央自動車道建設 促進地方大会 (熊本)	10月1日(水)	町自衛隊父兄会定期総会 要望活動 (宮崎)	
4日(水)	高千穂地区農協畜産部 会通常総会 (高千穂)	3日(水)	議会運営委員会・全員 協議会 (開会)	4日(土)	東九州自動車道建設促 進大会 (佐伯)	
		4日(木)	平成26年第3回定例会 本会議 (総括質疑)	7日(火)	県町村議会議員大会 (高原町)	
		4日(木)	平成26年第3回定例会 本会議 (総括質疑)	8日(水)	高齢者スポーツ大会	
		4日(木)	議会運営委員会・全員 協議会	14日(火)	日之影町議会議員選挙 告示日	

## 編集後記

つい先ごろまで夏と秋の混  
在に戸惑っていました。が、さ  
すがに、この季節になります  
と、秋への足取りが早く感じ  
られます。

今年、観測史上まれに見  
ると言われた降雨に見舞われ  
全国各地で山林の崩壊に伴う  
土砂災害、河川の氾濫による  
浸水等により、大きな災害が  
発生いたしました。特に広島  
県では74名の方が死亡され  
という大災害が発生いたしま  
した。痛ましい限りです。

他方、長雨による農作物の  
被害も大きく、特に東北、北  
海道が甚大のようございま  
す。幸い本町は、2月に雪の  
被害があり、それ以外の農作  
物の被害は軽微であった様で  
ございます。

いよいよ収穫の秋到来です。  
農家にはもともと多忙な時期  
となりますが、農作業の事故  
にはくれぐれもお気をつけ下  
さい。

さて、「議会広報」も現在  
の編集委員には最後の仕事と  
なりました。町政・議会活動  
の実態を報告し、さらに、皆  
様方に親しんでもらえる広報  
づくりに取り組んでまいりま  
したが、如何だったでしょう  
か。多くのご助言、ご指導を  
頂き有難うございました。

坂本 和雄